

2 - 3 宿泊施設調査

(1) 調査の概要

調査の目的

市内宿泊施設の概要ならびに宿泊者数を把握することにより、今後の本市観光推進のための基礎資料とすることを目的に、平成 22 年度における市内宿泊施設の現況を調査した。

調査対象・方法

平成 21 年度調査により把握した市内宿泊施設から廃止した施設を除き、平成 22 年度新規開業した施設を加え、178 施設を今回の調査対象とした。

なお、旅館業法にもとづく許可施設のうち、簡易宿所、下宿営業の施設、風俗関連営業の施設や宿泊客を受け入れていない料理旅館などを除いたものを調査対象とした。

調査にあたっては、対象施設に対して調査票を郵送し、回収した上で電話による補足調査を行った。

調査項目（巻末調査票参照）

- 施設のタイプ（ホテル、旅館、簡易宿所、下宿）
- タイプ別（和・洋室）の室数及び定員数
- 平成 22 年度の宿泊客数（実人数、延べ人数、外国人宿泊客を含む）
- 国別、宿泊客数
- 修学旅行団体の受入内容

調査時期及び回答状況

- 調査時期：平成 23 年 5 月～6 月
- 回答状況：調査対象数 178 施設
有効回答数 167 施設
(全問回答 50 施設、準全問回答 45 施設、部分回答 72 施設)
廃休業数 11 施設
新規開業数 6 施設

(2) 宿泊施設の現状

回答状況及び集計方法

今回の調査対象とした 178 (平成 22 年度新規開業した 6 施設を含む) 施設のうち、調査で廃休業などが判明した 11 施設を除く 167 施設を有効回答数とした。

有効回答数のうち、全問回答が得られたのは 50 施設 (対有効回答数比 29.9%) 、準全問回答 (宿泊者数の回答有り) が得られたのは 45 施設 (対有効回答数比 27.0%) 、部分回答が得られたのは 72 施設 (対有効回答数比 43.1%) であった。

施設のタイプについては、以下の分類区分を基本とした。

- ・登録ホテル：国際観光ホテル整備法に基づく登録ホテル
- ・ホテル：洋室の収容人数もしくは室数のいずれかが全体の過半数を占める施設で、上記登録ホテルを除いた施設
- ・旅館：和室の収容人数並びに室数が全体の過半数を占める施設

また、ホテルについて、室数 (規模) をもとに以下の区分を行った。

- ・ホテル：100 室以上、50 室以上 100 室未満、50 室未満の 3 区分

表 2-3-1 回答状況 (タイプ、規模別)

回答状況 施設規模		有効回答数				廃休業等 (施設)	新規開業 (施設)	対象施設数 (施設)
		計 (施設)	全問回答 (施設)	準全問回答 (施設)	部分回答 (施設)			
登録ホテル		16	5	8	3	0	(0)	16
ホテル (登録 ホテル を除く)	100 室以上	67	21	21	25	2	(5)	69
	50 室以上 100 室未満	27	10	7	10	2	(1)	29
	50 室未満	17	4	2	11	2	(0)	19
	計	111	35	30	46	6	(6)	117
旅館		40	10	7	23	5	(0)	45
全 体		167	50	45	72	11	(6)	178
回収率 : (%)		93.8	-	-	-	6.2	-	100.0
回答状況 : (%)		100.0	29.9	27.0	43.1	0.0	(3.6)	-

注：新規開業は内数値のため、() となっている。

施設の室数及び収容人数

今回の調査結果から得られた施設分類別の宿泊施設数、室数、収容人数は下表の通りである。

施設数では、登録ホテルが 16 施設、登録ホテルを除くホテルは 111 施設、旅館は 40 施設となっている。また、室数の合計は 21,102 室、収容人数の合計は 29,592 人で、昨年度調査時点より合計施設数では 11 施設の減少、部屋数では 615 室、収容人数では 270 人の減少となった。

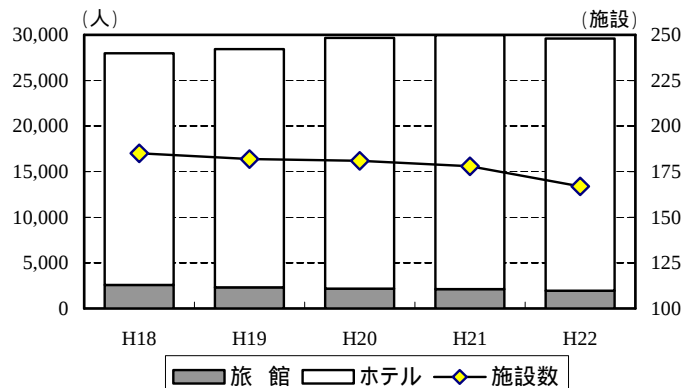
表 2-3-2 市内宿泊施設の規模別にみた室数及び収容人数（タイプ、規模別）

施設規模 室・人員		回答数 (施設)	和 室		洋 室		合 計	
			室数 (室)	収容人数 (人)	室数 (室)	収容人数 (人)	室数 (室)	収容人数 (人)
登録ホテル		16	17	55	4,901	7,633	4,918	7,688
ホテル (登録ホテル を除く)	100 室以上	67	23	81	12,903	16,205	12,926	16,286
	50 室以上 100 室未満	27	26	85	2,043	2,788	2,069	2,873
	50 室未満	17	54	157	452	632	506	789
	計	111	103	323	15,398	19,625	15,501	19,948
旅 館		40	591	1,809	92	147	683	1,956
全 体		167	711	2,187	20,391	27,405	21,102	29,592

表 2-3-3 市内宿泊施設の収容能力の推移

施設区分	平成 18 年度		平成 19 年度		平成 20 年度		平成 21 年度		平成 22 年度	
	室 数	収容人数	室 数	収容人数	室 数	収容人数	室 数	収容人数	室 数	収容人数
登録ホテル	5,974	8,963	5,952	8,995	5,952	9,054	5,952	9,064	4,918	7,688
ホ テ ル	13,305	16,446	13,894	17,154	14,753	18,449	15,006	18,678	15,501	19,948
旅 館	945	2,568	844	2,317	790	2,174	759	2,120	683	1,956
全 体	20,224	27,977	20,690	28,466	21,495	29,677	21,717	29,862	21,102	29,592
施 設 数	185		182		181		178		167	

図 2-3-1 市内ホテル・旅館収容人数及び施設数推移



(3) 宿泊客数

年間宿泊者数

ア：宿泊者数

平成 22 年度の全施設の年間総延べ宿泊者数は約 596 万人泊であった。

タイプ別にみると、登録ホテルが約 164 万人泊、ホテル（登録ホテルを除く）が約 415 万人泊、旅館が約 17 万人泊である。

また、全施設の年間総実人数は約 461 万人となっており、一人あたりの宿泊日数は約 1.3 日と推計される。

外国人宿泊者については、年間総延べ宿泊者数は約 61 万人泊、実人数は約 40 万人である。実人数を参照すると宿泊者の 8.6% が外国人で構成されており、一人あたりの宿泊日数は約 1.5 日と推計される。

また、外国人宿泊者の宿泊日数を施設別にみると、旅館が宿泊者一人あたりの宿泊数 1.9 泊と最も多く、次いで、登録ホテルが 1.8 泊、ホテル（登録ホテルを除く）が 1.3 泊となっている。

表 2-3-4 年間宿泊者数（推計値）

		全施設の年間 総延べ宿泊者数 (人泊)	うち全施設の 年間外国人 総延べ宿泊者数 (人泊)	全施設の 年間総実人数 (人)	うち全施設の 年間外国人 総実人数 (人)
登録ホテル		1,643,650	323,799	1,239,312	175,499
ホテル (登録ホテル を除く)	100 室以上	3,481,818	261,136	2,750,636	204,992
	50 室以上 100 室未満	525,883	9,992	429,646	6,695
	50 室未満	141,423	8,768	99,279	6,304
	計	4,149,124	279,896	3,279,561	217,991
旅 館		167,793	5,705	90,105	3,018
全 体		5,960,567	609,400	4,608,978	396,508

イ：宿泊者数の推移

宿泊者数の過去 5 年間の推移をみると、年間総実人数は平成 19 年度をピークとし減少傾向にあるが、年間総実人数と総延べ宿泊者数は昨年度より増加している。

年間定員稼働率については、平成 18 年度以降低下傾向にあるが、昨年度より 3 ポイント増加している。

外国人宿泊者数については、総実人数は昨年度に比べ 5 万人程度の増加で、総延べ宿泊者数は 11 万人増えており、外国人一人あたりの宿泊数は 0.1 日多くなっている。外国人宿泊者数が増加した主な理由については、10 月に C O P 10 が開催されて、海外から多くの国際会議参加者が訪れたことが寄与している。

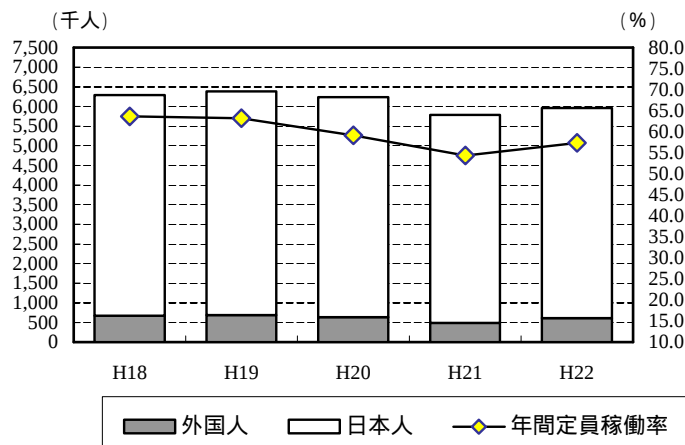
表 2-3-5 年間宿泊者数及び年間定員稼働率の推移（推計値）

年 度		平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
区 分	年間総実人数（人）	4,752,837	4,845,349	4,719,502	4,604,248	4,608,978
	うち外国人	286,704	378,730	377,532	344,847	396,508
年間総延べ宿泊者数（人泊）	年間総延べ宿泊者数（人泊）	6,288,947	6,384,202	6,238,020	5,786,316	5,960,567
	うち外国人	675,238	688,805	634,900	494,002	609,400
年間定員稼働率（％）		63.6	63.2	59.1	54.3	57.3

注：年間定員稼働率とは、定員に占める宿泊者数の割合を示す。客室稼働率とは異なる。

年間定員稼働率＝年間延べ宿泊者数÷年間収容可能人数（表 2-3-6 参照）

図 2-3-2 市内延べ宿泊者数の推移



宿泊者数の推計にあたっては、各施設から得られた回答結果を最大限に活かし、推計に必要な回答が得られている施設（回答あり施設）の内容をもとに、稼働率や比率などの算定基準となる数値を推計し、全施設の推計値を算出した。

また、年間の収容可能人数（最大収容容量）は、各施設の一日あたりの収容可能人数に、その施設の平成 22 年度の営業日数（通年営業施設は 365 日）を乗じて算出した。

なお、計や全体は、施設分類別推計値や規模別推計値の積み上げ値とした。

a．全施設の年間総延べ宿泊者数（推計値）

ア：回答あり施設の年間延べ宿泊者数（実績値）及び年間定員稼働率

年間定員稼働率は、回答あり施設を対象として 57.3%の値を得た。区分別にみると、登録ホテル及び 100 室以上のホテルでは 60%前後であるが、旅館では 23.5%とホテルより低い値となった。

なお、ここでの稼働率は、年間収容可能人数に対する宿泊者数であり、客室稼働率とは異なる。

表 2-3-6 回答あり施設の年間延べ宿泊者数の実績値及び年間定員稼働率

		回答数 (施設)	年間延べ 宿泊者数 (人泊)	回答あり施設 の 1 日収容可 能人数 (人)	回答あり施設 の年間収容 可能人数 (人)	年間定員 稼働率 (%)
登録ホテル		13	1,353,615	6,332	2,311,180	58.6
ホテル (登録ホテル を除く)	100 室以上	42	2,239,057	10,465	3,684,507	60.8
	50 室以上 100 室未満	17	316,132	1,744	621,107	50.9
	50 室未満	6	59,701	333	121,545	49.1
	計	65	2,614,890	12,542	4,427,159	59.1
旅館		17	74,899	873	318,645	23.5
全 体		95	4,043,404	19,747	7,056,984	57.3

注： = × 365 日（年度内の開館、閉館施設や休業分は営業日数に準じて算出）

= ÷

イ：回答なし施設の年間延べ宿泊者数

回答なし施設の年間延べ宿泊者数については、回答なし施設の年間収容可能人数に、回答あり施設で求めた施設分類別・規模別の稼働率を乗じて推計値（1,917,163 人泊）を算出した。

表 2-3-7 回答なし施設の年間延べ宿泊者数の推計値

		回答数	回答なし施設の 1 日収容 可能人数	回答なし施設の 年間収容 可能人数	回答あり施設 で求めた 稼働率	回答なし施設の 年間延べ 宿泊者数の 推計値
		(施設)	(人)	(人)	(%)	(人泊)
登録ホテル		3	1,356	494,940	58.6	290,035
ホテル (登録ホテル を除く)	100 室以上	25	5,821	2,044,015	60.8	1,242,761
	50 室以上 100 室未満	10	1,129	412,085	50.9	209,751
	50 室未満	11	456	166,440	49.1	81,722
	計	46	7,406	2,622,540		1,534,234
旅館		23	1,083	395,295	23.5	92,894
全 体		72	9,845	3,512,775		1,917,163

注： $\text{回答なし施設の年間延べ宿泊者数の推計値} = \text{回答なし施設の年間収容可能人数} \times \text{稼働率}$ （年度内の開館、閉館施設や休業分は営業日数に準じて算出）

$\text{稼働率} = \frac{\text{稼働日数}}{\text{年間日数}} \times 100$

年間延べ宿泊者数の推計値の計及び全体は内訳を積み上げた数値

ウ：全施設の年間総延べ宿泊者数

全施設の年間総延べ宿泊者数は、前出のアの項で算出した回答あり施設の年間延べ宿泊者数の実績値に、イの項で算出した回答なし施設の年間延べ宿泊者数の推計値を加算して求めた（5,960,567 人泊）。

表 2-3-8 全施設の年間総延べ宿泊者数の推計値

		回答あり施設		回答なし施設		全施設	
		回答数	年間延べ 宿泊者数	回答数	年間延べ 宿泊者数	回答数	年間総延べ 宿泊者数
		(施設)	(人泊)	(施設)	(人泊)	(施設)	(人泊)
登録ホテル		13	1,353,615	3	290,035	16	1,643,650
ホテル (登録ホテル を除く)	100 室以上	42	2,239,057	25	1,242,761	67	3,481,818
	50 室以上 100 室未満	17	316,132	10	209,751	27	525,883
	50 室未満	6	59,701	11	81,722	17	141,423
	計	65	2,614,890	46	1,534,234	111	4,149,124
旅館		17	74,899	23	92,894	40	167,793
全 体		95	4,043,404	72	1,917,163	167	5,960,567

注： $\text{全施設の年間総延べ宿泊者数} = \text{回答あり施設の年間延べ宿泊者数} + \text{回答なし施設の年間延べ宿泊者数の推計値}$

ｂ．全施設の年間総実人数（推計値）

全施設の年間総実人数の推計値は、年間の延べ宿泊者数及び実人数ともに回答が得られた施設をもとに、延べ宿泊者数に対する実人数の割合を求め、実人数比率とし、その数値を前出 a のウ（表 2-3-8）で求めた全施設の年間総延べ宿泊者数の推計値に乗じて算出した（4,608,978 人）。

表 2-3-9 全施設の年間総実人数の推計値

		回答数 (施設)	回答あり 施設の年間 実人数 (人)	回答あり 施設の年間 延べ宿泊者数 (人泊)	回答あり 施設の 実人数比率 (%)	全施設の 年間総延べ 宿泊者数 推計値 (人泊)	全施設の年間 総実人数 推計値 (人)
登録ホテル		5	465,188	617,319	75.4	1,643,650	1,239,312
ホテル (登録ホテル を除く)	100 室以上	21	903,266	1,143,126	79.0	3,481,818	2,750,636
	50 室以上 100 室未満	10	154,817	189,401	81.7	525,883	429,646
	50 室未満	4	33,806	48,128	70.2	141,423	99,279
	計	35	1,091,889	1,380,655		4,149,124	3,279,561
旅 館		10	20,042	37,312	53.7	167,793	90,105
全 体		50	1,577,119	2,035,286		5,960,567	4,608,978

注： = ÷

= ×

全施設の年間総実人数の推計値の計及び全体は内訳を積み上げた数値

ｃ．全施設の年間外国人の宿泊者数（推計値）

外国人の宿泊者数については、外国人及び外国人を含めた宿泊者数ともに回答が得られた施設をもとに割合を求め、全施設の宿泊者数の推計値に乗じて算出した。

ア：全施設の年間外国人総延べ宿泊者数（推計値）

全施設の年間外国人総延べ宿泊者数の推計値については、年間の延べ宿泊者数及び外国人延べ宿泊者数ともに回答が得られた施設をもとに、延べ宿泊者数に対する外国人延べ宿泊者数の割合を求め、外国人延べ宿泊者数比率とし、その数値を前出 a のウ（表 2-3-8）で求めた全施設の年間総延べ宿泊者数の推計値に乗じて算出した。

表 2-3-10 全施設の年間外国人総延べ宿泊者数の推計値

		回答数 (施設)	回答あり 施設の年間 外国人延べ 宿泊者数 (人泊)	回答あり 施設の年間 延べ 宿泊者数 (人泊)	回答あり 施設の 外国人延べ 宿泊者数 比率 (%)	全施設の 年間総延べ 宿泊者数 推計値 (人泊)	全施設の 年間外国人 総延べ宿泊 者数推計値 (人泊)
登録ホテル		11	236,633	1,199,891	19.7	1,643,650	323,799
ホテル (登録ホテル を除く)	100 室以上	35	150,935	2,023,750	7.5	3,481,818	261,136
	50 室以上 100 室未満	11	3,443	178,322	1.9	525,883	9,992
	50 室未満	6	3,673	59,701	6.2	141,423	8,768
	計	52	158,051	2,261,773		4,149,124	279,896
旅 館		11	2,194	64,582	3.4	167,793	5,705
全 体		74	396,878	3,526,246		5,960,567	609,400

注： = ÷
= ×

全施設の年間外国人総延べ宿泊者数の推計値の計及び全体は内訳を積み上げた数値

イ：全施設の年間外国人総実人数（推計値）

全施設の年間外国人総実人数の推計値については、年間の外国人延べ宿泊者数及び外国人実人数ともに回答が得られた施設をもとに、外国人延べ宿泊者数に対する外国人実人数の割合を求め、外国人実人数比とし、その数値をアの項で算出した全施設の年間総延べ宿泊者数の推計値（表 2-3-10）に乗じて算出した。

表 2-3-11 全施設の年間外国人総実人数の推計値

		回答数 (施設)	回答あり 施設の年間 外国人 実人数 (人)	回答あり 施設の年間 外国人延べ 宿泊者数 (人泊)	回答あり 施設の 外国人 実人数比 (%)	全施設の 年間外国人 総延べ宿泊 者数推計値 (人泊)	全施設の 年間外国人 総実人数 推計値 (人)
登録ホテル		5	69,732	128,583	54.2	323,799	175,499
ホテル (登録ホテル を除く)	100 室以上	19	57,677	73,429	78.5	261,136	204,992
	50 室以上 100 室未満	8	1,498	2,235	67.0	9,992	6,695
	50 室未満	5	1,756	2,441	71.9	8,768	6,304
	計	32	60,931	78,105		279,896	217,991
旅 館		5	291	550	52.9	5,705	3,018
全 体		42	130,954	207,238		609,400	396,508

注： = ÷
= ×

全施設の年間外国人総実人数の推計値の計及び全体は内訳を積み上げた数値

国別外国人宿泊数

国別に外国人宿泊者数の回答が得られた施設は 94 施設で、そのうち外国人の宿泊があった施設は 87 施設であり、その割合は 92.6%であった。なお、外国人の宿泊が無かったのは、旅館が 6 施設、ホテル（登録ホテルを除く）が 1 施設であった。

国別の外国人宿泊者数を見ると、中国が全体の 29.7%（69,059 人）と最も多く、台湾 23.9%（55,553 人）韓国 11.5%（26,783 人）米国 9.8%（22,715 人）タイ 8.3%（19,335 人）が 8～11%で続き、香港 3.8%（8,934 人）ドイツ 2.4%（5,615 人）インドネシア 2.2%（5,068 人）シンガポール 1.8%（4,119 人）となっている。

施設分類別にみると、登録ホテルとホテル（登録ホテルを除く）でも中国第 1 位、台湾第 2 位であるが、旅館は中国第 1 位、韓国第 2 位となっている。また、100 室以上のホテルを利用する中国、台湾、韓国の団体客が多くなっている。

表 2-3-12 国別、外国人宿泊者数

	登録 ホテル	ホテル（登録ホテルを除く）				旅 館	全 体	
		100室 以上	50室以上 100室 未満	50室未満	計		人数 （人）	割合 （%）
回答数（施設）	9	46	16	6	68	17	94	
中国	21,438	46,258	857	206	47,321	300	69,059	29.7
香港	4,156	4,652	108	10	4,770	8	8,934	3.8
台湾	18,086	37,214	155	33	37,402	65	55,553	23.9
米国	16,007	5,926	559	99	6,584	124	22,715	9.8
タイ	11,753	7,451	73	39	7,563	19	19,335	8.3
韓国	14,580	11,568	355	117	12,040	163	26,783	11.5
ドイツ	4,638	768	34	116	918	59	5,615	2.4
インドネシア	5,000	50	1	0	51	17	5,068	2.2
シンガポール	2,765	1,282	24	11	1,317	37	4,119	1.8
ベトナム	3,500	35	0	0	35	0	3,535	1.5
英国	1,814	771	100	46	917	38	2,769	1.2
フランス	1,088	1,177	39	66	1,282	108	2,478	1.1
オーストラリア	1,313	852	33	27	912	134	2,359	1.0
カナダ	769	954	14	16	984	59	1,812	0.8
マレーシア	1,234	53	5	1	59	0	1,293	0.6
ロシア	111	412	0	5	417	0	528	0.2
インド	57	95	10	2	107	0	164	0.1
オランダ	127	0	3	0	3	15	145	0.1
ニュージーランド	0	82	1	0	83	0	83	0.0
イタリア	0	47	13	0	60	24	84	0.0
フィリピン	0	2	24	1	27	35	62	0.0
スウェーデン	0	44	0	0	44	2	46	0.0
スイス	0	5	7	0	12	34	46	0.0
アルゼンチン	0	36	2	0	38	0	38	0.0
メキシコ	0	17	10	0	27	10	37	0.0
南アフリカ	0	31	0	0	31	0	31	0.0
ザンビア	0	29	0	0	29	0	29	0.0
ブラジル	0	18	10	0	28	0	28	0.0
スペイン	0	6	0	0	6	22	28	0.0
スコットランド	0	0	0	0	0	20	20	0.0
ペルー	0	11	0	0	11	0	11	0.0
ベルギー	0	0	0	0	0	8	8	0.0
フィンランド	0	0	0	0	0	7	7	0.0
ガンビア	0	0	7	0	7	0	7	0.0
イラン	0	0	0	0	0	6	6	0.0
ナイジェリア	0	5	0	0	5	0	5	0.0
デンマーク	0	2	2	0	4	0	4	0.0
ブルUNDI	0	0	4	0	4	0	4	0.0
コスタリカ	0	4	0	0	4	0	4	0.0
モリシャス	0	0	3	0	3	0	3	0.0
クロアチア	0	2	0	0	2	0	2	0.0
セネガル	0	0	2	0	2	0	2	0.0
ベナン	0	2	0	0	2	0	2	0.0
スリランカ	0	2	0	0	2	0	2	0.0
ヨルダン	0	0	0	1	1	0	1	0.0
ネパール	0	0	1	0	1	0	1	0.0
トルコ	0	0	1	0	1	0	1	0.0
ウズベキスタン	0	0	1	0	1	0	1	0.0
東ティモール	0	0	1	0	1	0	1	0.0
グアテマラ	0	0	1	0	1	0	1	0.0
スリナム	0	1	0	0	1	0	1	0.0
バングラデシュ	0	0	1	0	1	0	1	0.0
合 計	108,436	119,864	2,461	796	123,121	1,314	232,871	100.0

修学旅行団体の受入状況

ア：修学旅行学校数及び宿泊者数

平成 22 年度に修学旅行を受け入れた宿泊施設は 6 施設（対有効回答 167 施設比 3.6%）である。学校数は 39 校、宿泊者数は 2,969 人であり、昨年度（40 校、2,697 人）に比べると、学校数はほぼ同じで、宿泊者数は 272 人増加している。

宿泊施設分類別にみると、旅館（12 校減、532 人減）の減少が目立つ。

学校分類別では、その他（8 校増、1,067 人増）、中学校（5 校増、629 人増）が増加しているものの、小学校（14 校減、1,547 人減）の減少が著しい。

表 2-3-13 修学旅行団体の受入実績

		修学旅行 受入施設数	学校数	宿泊者数	1 校あたり修学 旅行宿泊者数
		（施設）	（校）	（人）	（人）
登録ホテル		2	13	1,285	99
ホテル （登録ホテルを除く）	100 室以上	3	13	1,129	87
	50 室以上 100 室未満	0	0	0	0
	50 室未満	0	0	0	0
	計	3	13	1,129	87
旅館		1	13	555	43
全 体		6	39	2,969	76

注： = ÷

表 2-3-14 修学旅行団体の受入実績（年度推移）

年度 区分	18 年度		19 年度		20 年度		21 年度		22 年度	
	学校数	宿泊者数	学校数	宿泊者数	学校数	宿泊者数	学校数	宿泊者数	学校数	宿泊者数
小学校	26	1,464	25	1,411	21	1,081	22	1,814	8	267
中学校	6	371	9	696	12	939	5	149	10	778
高 校	16	1,028	14	2,053	8	730	6	549	6	672
その他	25	3,106	11	1,005	19	1,682	7	185	15	1,252
全 体	73	5,969	59	5,165	60	4,432	40	2,697	39	2,969

イ：地域別の受入学校数

下表は、修学旅行団体の受入学校数を地域別・学校分類別に整理したものである。

合計では 39 校中 14 校（35.9％）が近畿地域から、10 校（25.6％）が関東・甲信越地域からの修学旅行団体であった。以下東海・北陸地域 5 校（12.8％）、北海道・東北地域 2 校（5.1％）、中国・四国地域 1 校（2.5％）、九州・沖縄地域 1 校（2.5％）であった。昨年度と比較すると、関東・甲信越地域が 2 校、近畿地域が 2 校増加しているものの、東海・北陸地域が 6 校、中国・四国地域が 5 校、北海道・東北地域が 1 校減少している。また、海外からは昨年度なしから 6 校と増加し、中国が 4 校、台湾が 1 校、マレーシアが 1 校となっている。

学校分類別では、その他（15 校、38.5％）が最も多く、次いで中学校（10 校、25.6％）、小学校（8 校、20.5％）、高校（6 校、15.4％）となっている。

表 2-3-15 施設別、地域別修学旅行団体受入状況

施設区分	回答状況	地域 （施設）	計 （校）	小学校 （校）	中学校 （校）	高校 （校）	その他 （校）
登録ホテル		北海道・東北	2			2	
		関東・甲信越	5		1	1	3
		東海・北陸	3		3		
		近畿	3	2	1		
		中国・四国	0				
		九州・沖縄	0				
		海外	0				
ホテル(登録ホテルを含まず)		北海道・東北	0				
		関東・甲信越	3			1	2
		東海・北陸	1			1	
		近畿	3				3
		中国・四国	0				
		九州・沖縄	0				
		海外	6	1	4	1	
旅館		北海道・東北	0				
		関東・甲信越	2				2
		東海・北陸	1				1
		近畿	8	5			3
		中国・四国	1				1
		九州・沖縄	1		1		
		海外	0				
全 体		北海道・東北	2	0	0	2	0
		関東・甲信越	10	0	1	2	7
		東海・北陸	5	0	3	1	1
		近畿	14	7	1	0	6
		中国・四国	1	0	0	0	1
		九州・沖縄	1	0	1	0	0
		海外	6	1	4	1	0
		計	39	8	10	6	15

表 2-3-16 地域別修学旅行団体受入状況

	小学校		中学校		高校		その他		計	
	校数	人員	校数	人員	校数	人員	校数	人員	校数	人員
北海道					2	300			2	300
青森県										
秋田県										
岩手県										
山形県										
宮城県										
福島県										
東京都			1	65			2	480	3	545
神奈川県					1	217			1	217
千葉県							2	82	2	82
埼玉県										
群馬県							2	82	2	82
栃木県										
茨城県										
新潟県										
長野県							1	90	1	90
山梨県					1	40			1	40
愛知県										
岐阜県			3	140					3	140
三重県										
静岡県					1	75	1	37	2	112
福井県										
石川県										
富山県										
滋賀県										
京都府	7	227					2	105	9	332
大阪府			1	80			1	26	2	106
奈良県										
和歌山県										
兵庫県							3	340	3	340
鳥取県										
島根県										
岡山県							1	10	1	10
広島県										
山口県										
香川県										
徳島県										
愛媛県										
高知県										
福岡県										
大分県			1	158					1	158
宮崎県										
熊本県										
佐賀県										
長崎県										
鹿児島県										
沖縄県										
中国			3	295	1	40			4	335
台湾	1	40							1	40
アジア			1	40					1	40
合 計	8	267	10	778	6	672	15	1,252	39	2,969